

令和5年度 広報事業の概要について

令和5年8月28日

政策局広報課

政策局広報戦略・プロモーション課

政策局シティプロモーション推進室

広報課



広報戦略・
プロモーション課



報道課

情報発信に関する部署を一元化し、シティプロモーションを強力に推進

シティプロモーション推進室の目指すもの

- ① 市政の広報と報道、シティプロモーションを一体的に展開することにより、横浜市の施策、とりわけ感染症対策などの重要な施策や横浜の魅力について、**迅速かつ、効果的に発信し、市民と一層の情報共有を進めながら、市政を展開**します。
- ② 横浜市の新たな付加価値の創造・ブランディング、国内外へのプロモーションを推進し、**横浜の持続的な発展・成長を強力に推進**します。
- ③ 横浜市シティプロモーション基本方針を、全庁的に共有することで**オール横浜でプロモーション力の向上**をさせます。

広報の目標とねらい

横浜市シティプロモーション基本方針（令和5年3月策定）

「シティプロモーション6つの方針」

<p>① 伝わらなければ意味がない わたしたちの仕事は理解され、利用され、行動を起こしてもらってはじめて意味をなします。計画するときから「伝える」までを一緒にスタートさせます。</p>	<p>② あなたがつくる横浜ブランド わたしたちの伝え方ひとつひとつが、横浜のファンを増やす大きなチャンスです。横浜をもっと知ってもらいたい、好きになってもらいたいという想いで情報を発信します。</p>	<p>③ 「伝わったか」をたしかめる 受け手の立場に立って伝えることを徹底します。分かりやすさ、見やすさを工夫することはもちろん、想いが伝わったかの効果を把握し、より良い伝え方を常に考えます。</p>
<p>④ デジタルで広げる選択肢 多くの人に伝えることができるデジタルメディアを積極的に活用します。デジタルは反応が数値で分かり、双方向のコミュニケーションも生かせば、より大きな力になります。</p>	<p>⑤ つながりが生む発信力 ヨコハマ愛と熱意を持つ人・企業とつながり、想いをひとつにして発信することで、伝える力をパワーアップさせます。</p>	<p>⑥ 一人ひとりが伝える担い手 すべての職員が伝える担い手となるよう、知識やノウハウを得るための研修や、相談・支援体制を充実させます。</p>

に基づき、

①市の施策・魅力等が市民に認知され、②市民に共感され理解・支持され、③市民の具体的な行動や提案に結びつくよう、広報課、広報戦略・プロモーション課が密接に連携して、取り組めます。

広報課の取組（『広報よこはま』）

横浜市の施策、事業等の市民への周知を図る最も基礎的な広報媒体

■発行：毎月1日発行

■発行部数：約160万部／月

■体裁：タブロイド版

市版と区版の一体印刷

■自治会・町内会による配布のほか、区役所、駅PRボックスなどに配架

■点字版、録音版も制作

■広報紙閲覧サービス「カタログポケット」から、日本語の他9言語（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語）で閲覧可能。やさしい日本語版もWeb上で提供。

■広告の掲載による財源確保の取組を実施

広報課の取組（『広報よこはま』）

2023年1月号から市版リニューアルを実施

令和4年4月号市版

令和5年4月号市版



◆表紙の区版情報スペースを廃止
情報量と色合いをよりシンプルにし、
表紙写真の訴求力を高める。

◆表紙に市版と区版の特集の目次
を掲載

◆読みやすくわかりやすい紙面の
作成

・記事の見出しを明確化し、記事
の文字量を削減。

・街の歴史や文化に関するコラム
など、読み物として興味関心
を持てる記事を継続的に掲載。



⇒各世代が紙面全体で満足感を持てる広報紙へ

広報課の取組（『広報よこはま』）

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

表紙には、特集と連動した写真を大きく掲載し、手に取り、読み進めたいくなるストーリー性のある紙面づくりを実施。特集は、市民に伝えたい**重要施策・最新情報・大型イベント**等を選定。



2月号 中学校給食



3月号 相鉄・東急直通線開業



7月号 ポケモンイベント

その他、

5月号 「暮らしの中に、自治会・町内会」

6月号 「風水害から命を守るために」

など、**生活情報**も掲載

広報課の取組 (ウェブサイト)

市の内外へ向けて、市政やイベントに関する情報をタイムリーに発信

市ウェブサイトトップページ

- 総アクセス数:月平均 約1,600万件
- 多言語対応
 - ・全ページ
 - 8言語(英語、中国語[簡・繁]、
ハングル、スペイン語、ポルトガル語、
タイ語、ベトナム語)で機械翻訳
 - ・生活に密着した分野のページ
(戸籍、保険年金、子育て、税等の一部)
 - 3言語(英語、中国語(簡体字)、
ハングル)と「やさしい日本語」で作成
- 広告による財源確保
- 平成31年3月26日にリニューアル



広報課の取組 (ウェブサイト)

			
<p>・新型コロナウイルスワクチン情報 や市政等に関する情報の発信 ・行政サービスの提供 (粗大ごみ申込み・道路の損傷通報等)</p>	<p>・お知らせやイベント情報を発信</p>	<p>・横浜の魅力や市の事業を動画で紹介</p>	<p>・お知らせやイベント情報を配信</p>
<p>■横浜市で3アカウント ■友だち登録者数は約73万 (令和5年7月21日時点)</p>	<p>■横浜市で49アカウント ■広報課アカウントの フォロワー数は約17.2万 (令和5年7月21日時点)</p>	<p>■横浜市で1アカウント ■チャンネル登録者数 約3.4万人</p>	<p>■横浜市で1チャンネル ■チャンネル登録者数 約9.0万人</p>
<p>トーク画面イメージ</p> 	<p>令和4年度に 閲覧数が1番 多かったツイ ート</p> 	<p>累計視聴回数が1番多い動画</p> 	<p>横浜市チャンネルイメージ</p> 

広報課の取組(テレビ)

「ハマナビ」土曜日 18:00～18:30 (テレビ神奈川/3ch)

「横浜をマナビ、横浜をナビゲート！」をコンセプトに、横浜の観光・イベント情報や市の施策・取組を、わかりやすく市内外に発信

2023上期視聴率 **12.9%**

※日本リサーチセンター調べ (県内350世帯)

【参考】テレビ神奈川 他自治体番組

神奈川県「カナフルTV」 5.8%

川崎市「LOVEかわさき」2.9%

その他、

2023/6/10「子育てしたいまち 横浜！」(市長出演)

2023/6/24「シリーズ18区特集 いいね！金沢区」

など、**市政情報**も放送



2023/5/20

「いま行きたい！みなとみらい2023」

広報課の取組(ラジオ)

【FMラジオ】



(FMヨコハマ/84.7MHz)
「YOKOHAMA My Choice !」

◎日曜 9:30~10:00

市の施策・取組や観光・イベント情報を、現地レポートやゲストをスタジオに迎えて情報提供(音楽を交えて)。



【AMラジオ】

(ラジオ日本/1422kHz)



「ホッと横浜」

◎木・金曜 16:30~16:35

市の施策・取組や街の話題などを、現場レポートを中心に情報提供。

【外国語放送】

(インターFM/89.7MHz)



「パブリック・サービス・アナウンスメント」

◎月~金曜日 6:12~6:15

(※再放送 12:55~12:58)

生活・イベント情報などを、日替わり5言語で放送。

月:中国語 火:韓国語 水:英語 木:スペイン語 金:ポルトガル語

広報課の取組（多言語広報）

【やさしい日本語】

外国人の方が理解できるように書き換えた
平易な日本語

■「やさしい日本語」の基準(改訂版)を

2017年4月に発行

■ やさしい日本語書換え支援システムを

運用中(職員・外郭団体で利用)

■「やさしい日本語」研修

市役所職員向けに研修を実施



言葉遣いの表記のルール	
<input type="checkbox"/> 「～れる(られる)」	→ 「～する」
<input type="checkbox"/> 「～れる」など	→ 「～できる(ことができる)」
<input type="checkbox"/> 「～い(き、し)、…」など	→ 「～て(で)」
<input type="checkbox"/> 「～しましょう」「～してください」	→ 「～してください」
<input type="checkbox"/> 「原則として～」、「できるだけ」、「可能な限り」という表現	→ 言い切りの形にする(例外があるときは例示するが「詳しくは聞いてくださいとする」)
<input type="checkbox"/> 「～には…ません」	→ 「～に…します」

冊子より抜粋

広報戦略・プロモーション課の取組

- (1) シティプロモーション活動
- (2) インターナル（庁内）ブランディング
- (3) フィルムコミッション

広報戦略・プロモーション課の取組

(1)シティプロモーション活動

■都市ブランド向上

居住促進プロモーション ▶▶

「住みたい 住み続けたいまち」としての都市ブランド向上を目指し、子育て世代等をターゲットに、市内居留意欲を喚起するプロモーションを実施します。

取組例：居住促進ウェブサイトの新規制作（8月下旬公開）<https://iju-sumu.city.yokohama.lg.jp>

サウンドロゴ ▶▶▶

横浜の魅力や特徴を、音を通じて表現することで、聴いた方が横浜を思い浮かべ、横浜への親しみや愛着を感じていただくことを狙いとしてサウンドロゴを制作。
各タッチポイントへの導入を進めます。

▼サウンドロゴ導入箇所

- ・市営バス 全795台
- ・広報番組
FMヨコハマ「YOKOHAMA My Choice!」
tvk「ハマナビ」
- ・市庁舎低層部出入口（7箇所）

企業連携 ▶▶

民間企業と連携協定等を締結し、民間のノウハウやコンテンツを活用しながら効果的に施策を発信します。

連携企業：株式会社KADOKAWA（横浜ラブウォーカー）

読売新聞社（読売新聞休刊日チラシ）

（一財）ポケモン・ウィズ・ユ一財団

スターダストプロモーション、キングレコード 等

広報戦略・プロモーション課の取組

(1)シティプロモーション活動

■パブリシティ

記事広告を活用した発信（ペイドパブリシティ）▶▶

テレビ、新聞、雑誌、ウェブメディアなどに対して広告費を支払い、特集枠やタイアップ記事制作などの広告枠を購入して記事掲載を獲得します。

▶R4年度事例
「リビング×横浜市」



メディア露出獲得のための積極的なアプローチ（フリーパブリシティ）▶▶

専門のノウハウや、メディアとのネットワークをもつPR会社を活用し、「プロモートシート」を制作したうえで、テレビ、ウェブ、雑誌、新聞等への情報掲載を働きかけます。

▶プロモートシート R4年度事例
「横浜で手軽に楽しめる自然体験」



▶パブリシティの獲得

広報戦略・プロモーション課の取組

(1) シティプロモーション活動

■ タッチポイント運用

市庁舎のほか、市内の駅、公共交通機関、金融機関、観光案内所等にもご協力いただき、リーフレットの配架や、ポスター・バナーフラッグ掲示、デジタルサイネージでの動画放映などを行う拠点を、タッチポイントとして活用しています。

▼ 主なタッチポイント

- ・ 市庁舎低層部
- ・ 横浜駅構内
- ・ 市営地下鉄、市営バス
- ・ 観光案内所（桜木町駅、横浜駅、新横浜駅）
- ・ 横浜高島屋、市内一部のイオン店舗



◀ イメージ ▶

(1)シティプロモーション活動

■ SNS運用

国内外への横浜の認知拡大や、愛着醸成を目的として、Facebook、Instagramでの魅力発信を行います。また、ターゲットを絞った広告展開も行い、更なるファンの獲得に繋がります。

Facebook

横浜への愛着を深めてもらうことを目的に、オリジナルの記事と写真を投稿



■ 配信
毎週金曜日

■ フォロワー
2.4万人
(8月15日現在)

Instagram

国内外への横浜の認知拡大を目的に、「#myyokohama」をつけて投稿された画像の「リポスト」を中心に投稿



■ 配信
毎日

■ フォロワー
11.2万人 (国内自治体2位)
(8月15日現在)

広報戦略・プロモーション課の取組

(2) インターナル（庁内）ブランディング

全庁へのプロモーション関連研修や、庁内向けコンサルティングを通して、「横浜市シティプロモーション基本方針」の庁内への浸透させることにより、組織全体のプロモーション力を向上します。

横浜市シティプロモーション基本方針 ▶▶

シティプロモーションの目指す方向性や実施の考え方を示すものとして、令和5年3月に策定。



プロモーション関連研修 ▶▶

■ デザイン研修

市民に伝わりやすいチラシ、ポスターを作成するスキルの向上を図る

■ ブランド研修

都市ブランディングの重要性を認識し、より戦略的・効果的なプロモーションを実施するためのスキルの向上を図る



広報戦略・プロモーション課の取組

(2) インターナル（庁内）ブランディング

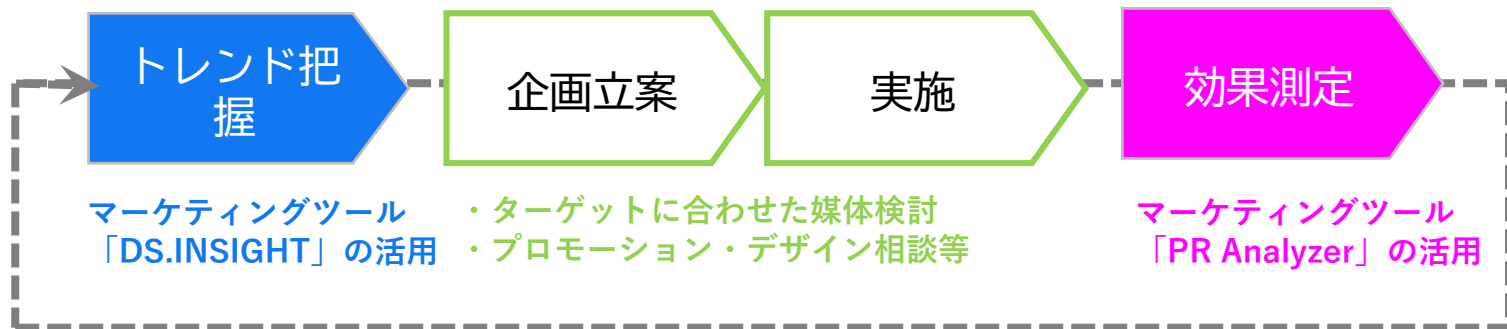
庁内向けコンサルティング（プロモーション・デザイン相談）▶▶

各種ツールを活用したトレンド把握及び効果測定のためのデータ分析に基づき、プロモーション手法・ターゲティング等に関するアドバイスをすることで、企画立案や発信の質の向上につなげます。

また、チラシ・動画デザイン、記者発表資料の添削なども行います。

（令和4年度実績：386件）

▼ PDCAサイクルの実施



広報戦略・プロモーション課の取組

(3) フィルムコミッション

市内における映像（映画やドラマなど）又は出版物（雑誌など）の撮影支援を通じて、横浜の魅力を国内外に広く発信し、横浜の都市ブランド向上を図ります。

主な支援作品 ▶▶

映画

- ・シン・ウルトラマン
- ・モエカレはオレンジ色
- ・ハウ
- ・今夜、世界からこの恋が消えても
- ・劇場版TOKYO MER ～走る緊急救命室～

ドラマ

- ・TBS「マイファミリー」
- ・日本テレビ系列「初恋の悪魔」
- ・フジテレビ「監察医 朝顔SP」
- ・NHK総合テレビ ドラマ10「大奥」
- ・TBS・金曜ドラマ「100万回言えばよかった」

支援/相談件数 ▶▶

	R4年度	R3年度
支援件数	60	51
相談件数	856	838

令和5年度 横浜市の広報に関するアンケート調査

速報値について

令和5年8月28日
政策局広報課

1 アンケート調査の概要①

■調査対象

横浜市内に居住する18歳以上の5,000人を
無作為で抽出（うち外国人150人）

■調査方法

調査票を郵送し、
インターネット又は郵送で回答

■調査期間

令和5年6月16日（金）
～7月21日（金）

どう思いますか？横浜市の広報

「横浜市の広報に関するアンケート調査」に
ご協力をお願いします

横浜市では、広報紙（広報よこほま）をはじめ、ウェブサイトやソーシャルメディア、テレビ・ラジオ番組などを活用し、市民の皆さまに行政情報を伝えています。

皆さまにより充実した広報を行うため、このたびは、無記名のアンケート調査を実施いたします。前項にお住まいの18歳以上の方5,000人を無作為抽出し、この調査票をお送りいたします。回答の目安は5分から10分程度です。皆さまには大変お手数をおかけしますが、よりよい広報のため、貴重な声をお聞かせください。

なお、ご回答いただいた内容は、全て統計的に処理した上で分析いたしますので、個人が特定されることや他の目的に使用することはありません。また、個人情報については必ずしも厳正に取ります。

2023（令和5）年6月
横浜市政事務局広報課

あなたの 整理番号	80010m
--------------	--------

※この整理番号は重要なお知らせの受け付けであり、返信用封筒の宛先としてご活用ください。

インターネットで回答する場合

回答サイト（横浜市電子申請・届出システム）
にアクセスしてください。
（2023（令和5）年7月21日（金）まで）
詳しくは同封の「調査の回答方法」をご覧ください。

紙の調査票で回答（郵送）する場合

この調査票にご記入後、同封の返信用封筒に調査票を入れて、
2023（令和5）年7月21日（金）までに投函してください。（切手不要）
調査票と封筒には名前を書く必要はありません。

【問合せ】
横浜市政事務局広報課（担当：宇野、谷川、渡木）
〒221-0005 横浜市中区本町6-50-10
電話 045-671-2331 FAX 045-661-2351 メールアドレス ss-kojo@city.yokohama.jp

▲調査票の表紙

1 アンケート調査の概要②

■調査項目（全26問）

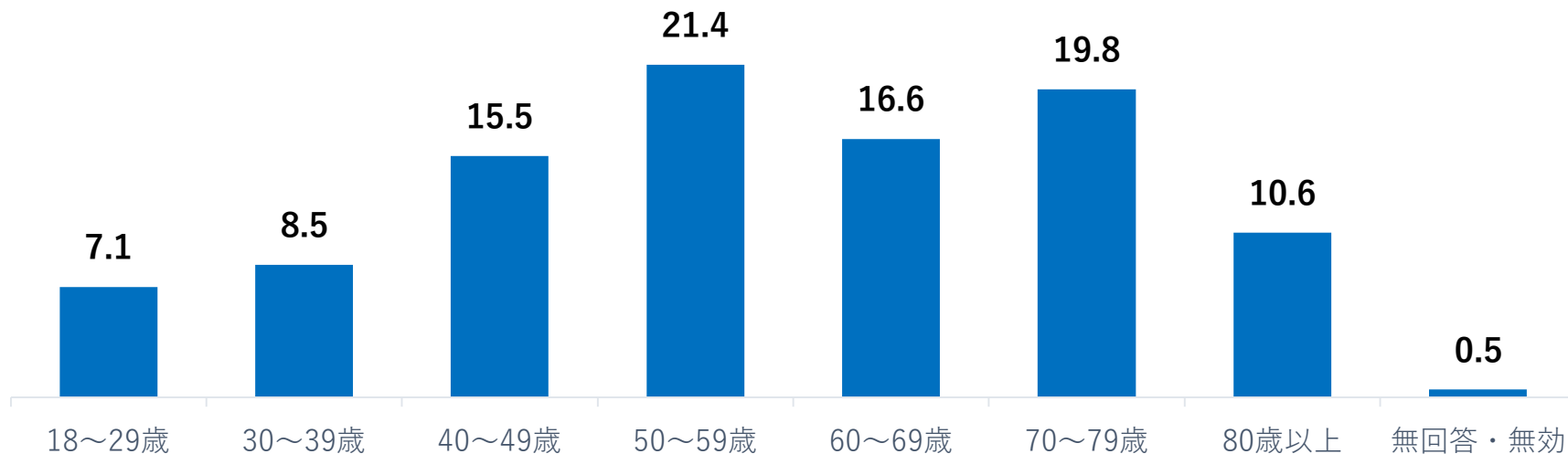
- ・市や区の情報入手方法について（1問）
- ・「広報よこはま」について（6問）
- ・ウェブサイト・ソーシャルメディアについて（4問）
- ・広報テレビ番組・ラジオ番組について（3問）
- ・デジタルサイネージ（電子看板）について（1問）
- ・シティプロモーションについて（2問）
- ・横浜市の広報について（4問）
- ・フェイスシート（回答者の属性）（5問）

2 調査結果（速報値）①

■有効回答票数

2,051票（うち外国人21票） 回収率：41.0%

■回答者の年齢（単位：%）



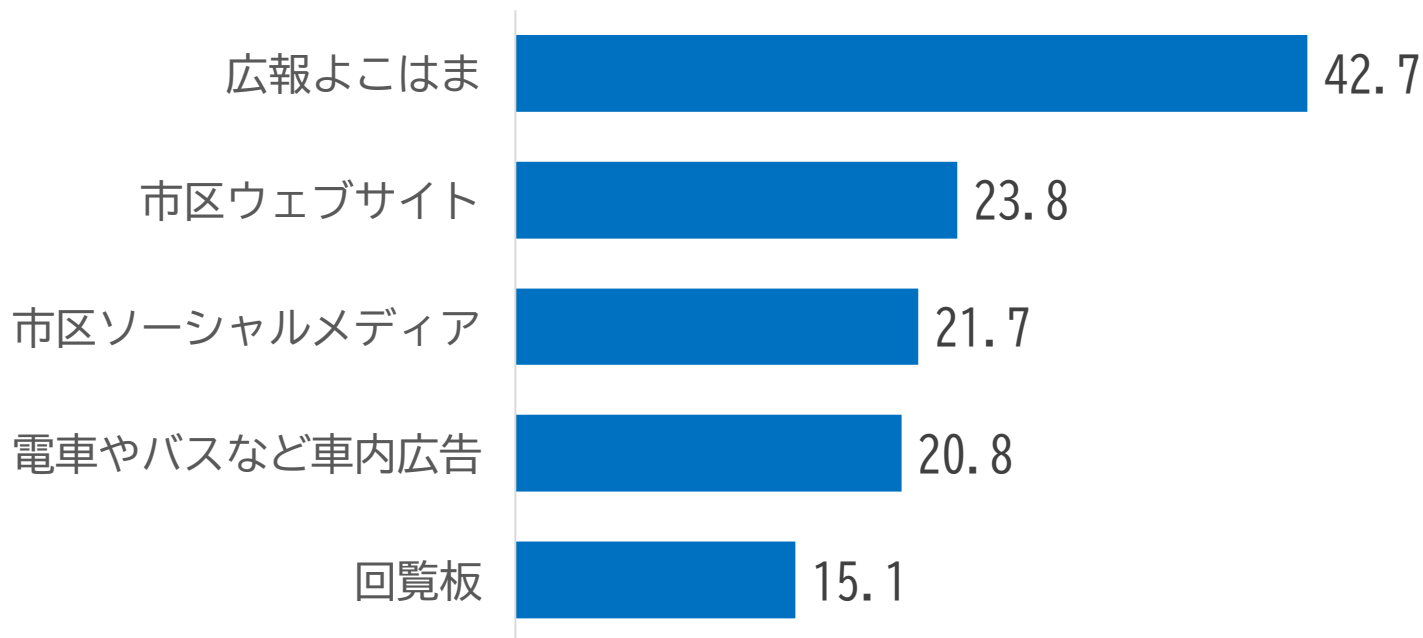
※この数値は「速報値」のため、今後若干変動する可能性があります。

2 調査結果（速報値）②

■横浜市の広報について

Q. 今後、力を入れてほしい広報媒体（複数回答）

※上位5項目



(単位：%)

※この数値は「速報値」のため、今後若干変動する可能性があります。

3 今後について

現在、アンケート結果について、分析中です。

「確定値」「分析結果」については、
11月開催の第2回審議会にてご報告します。

令和5年度
広聴事業の
概要について

令和5年8月28日(月) 市民局広聴相談課

本市の広聴事業とは

P.1

個別
広聴



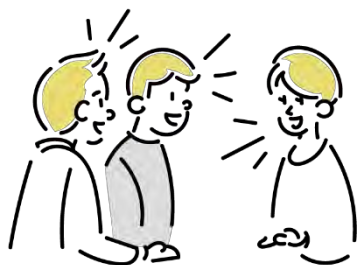
市民からの提案

市政ダイレクト広聴

市長陳情・区長陳情

集会広聴

市長と語ろう！



調査広聴



ヨコハマ
eアンケート

パブリックコメント

横浜10大ニュース

デジタルプラット
フォーム

新聞投書

市民相談事業

コールセンター事業

個別広聴（「市民からの提案」）

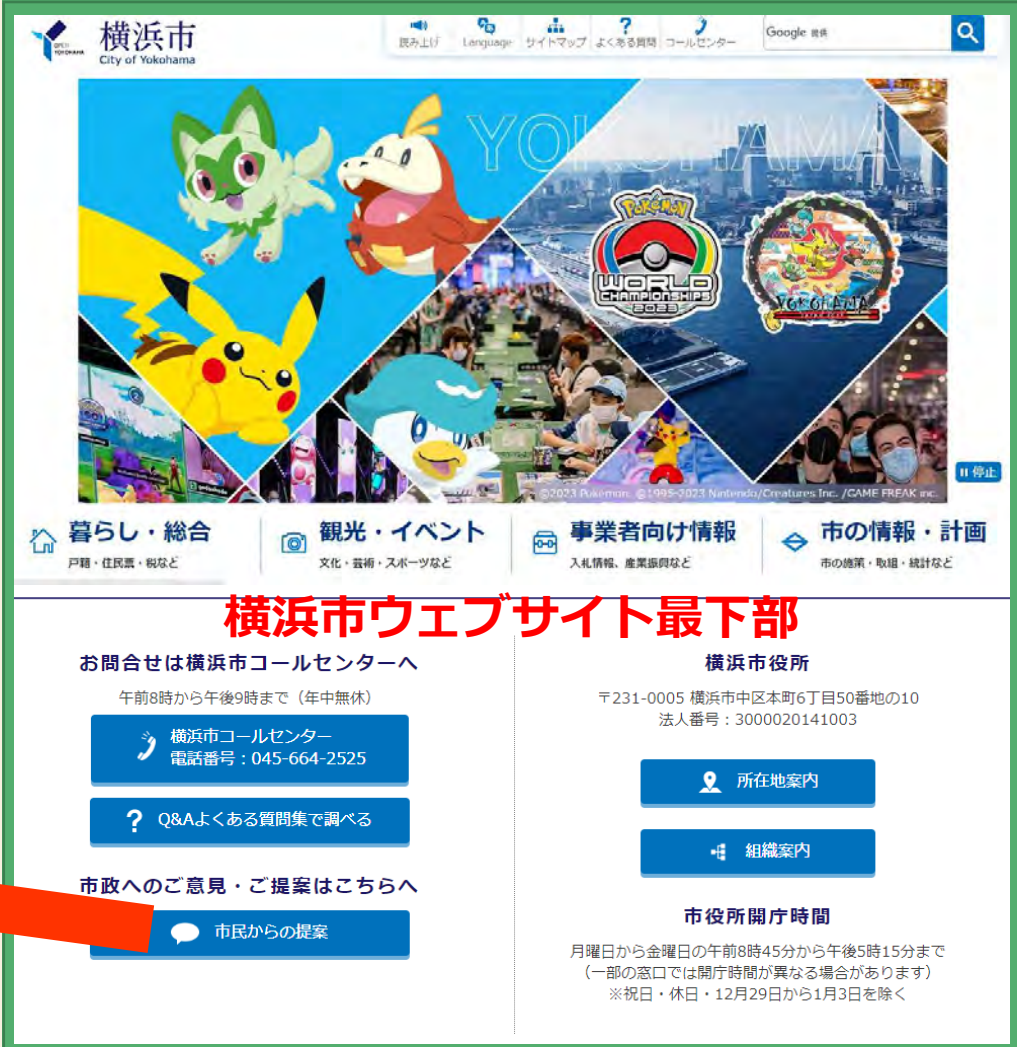
P.2

投稿フォームや
電子メールでの投稿は、
本市ウェブサイト
「市民からの提案」画面より
行うことができます。

1 提案方法

次のいずれかの方法でお寄せください。（画像をクリックすると、各方法の詳細ページに移動します。）





横浜市ウェブサイト最下部

お問い合わせは横浜市コールセンターへ
午前8時から午後9時まで（年中無休）

横浜市コールセンター
電話番号：045-664-2525

Q&Aよくある質問集で調べる

市政へのご意見・ご提案はこちらへ
市民からの提案

横浜市役所
〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10
法人番号：3000020141003

所在地案内
組織案内

市役所開庁時間
月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時15分まで
（一部の窓口では開庁時間が異なる場合があります）
※祝日・休日・12月29日から1月3日を除く

個別広聴（「市民からの提案」）

P.3

専用封筒や投稿用紙は、
各区役所・市役所
（市民情報センター）、
地区センターなどの
PRボックスに配架しています。



The image shows two documents related to the 'Proposal Form' (市民からの提案) process in Yokohama. The background document is the form itself, which includes a header with the 'OPEN YOKOHAMA' logo and the title '市民からの提案'. It has a section for '受付番号' (Receipt Number) and a date field. Below that, there are fields for '氏名' (Name), '住所' (Address), and '電話番号' (Phone Number). There are also checkboxes for 'パート・アルバイト' (Part-time/Temporary), '学生' (Student), and 'その他' (Other). The foreground document is a 'Proposal Envelope' (市民からの提案) with a '料金受取人住所' (Postage Receiver Address) section containing '横浜市 8313' and a '〒2318790' postal code. It also lists the recipient as '横浜市 中区 本町6-50-10 横浜市役所 広聴相談課 「市民からの提案」担当' (Yokohama City, Nami-ku, Honcho 6-50-10, Yokohama City Office, Public Hearing Consultation Section, 'Proposal from Citizens' 담당). The envelope has the 'OPEN YOKOHAMA' logo and a note: 'この封筒はご意見やご要望等の投稿専用封筒です。この封筒の宛名を書き換えたり、他の紙を置き加えると配達されません。' (This envelope is for posting opinions and requests only. Changing the recipient name or adding other papers will result in non-delivery). At the bottom, there is a barcode and a 'ご記入ありがとうございました。' (Thank you for your input.) message.

個別広聴

P.4

令和4年度における投稿数の多い分野（上位4項目）

1位 バス（2,055件）

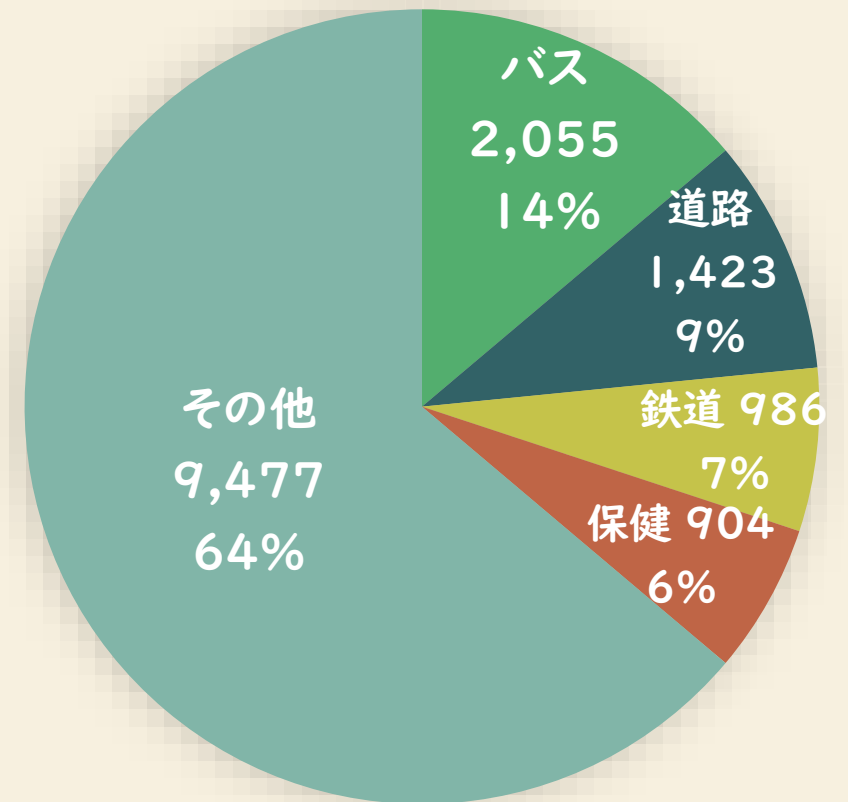
2位 道路（1,423件）

… 道路や歩道の改善・改良 など

3位 鉄道（986件）

4位 保健（904件）

… 新型コロナウイルス感染症に関して など



全14,845件

市長と語ろう！

P.5

市長が地域で活躍している団体等の皆様から、事前に定めたテーマについて、お話をうかがい、市政運営の参考とする事業です。



市長
と
語ろう！



市長と語ろう！

P.6



市長と語ろう！

P.7



ヨコハマeアンケート

P.8

公募した登録メンバーを対象に、インターネットで
市政に関するアンケートを実施し、
市民の皆さまの声を収集・把握する事業です。
事業の企画、効果の測定、改善等に活用しています。

令和5年度
登録メンバー数

4,862人

(4/1時点)



ヨコハマeアンケート



ヨコハマeアンケート

ヨコハマeアンケート集計結果（令和5年度）

最終更新日 2023年7月20日

印刷する

ヨコハマeアンケートは、母集団を特定し回答者を無作為抽出して実施する世論調査ではありません。このため、得られる結果は、統計的有意性のあるものではありませんが、いただいたご回答は、様々な施策事業を進める上で参考にさせていただきます。

※所管局課の名称は、アンケート実施当時のものです。

アンケート一覧

	アンケートの件名・結果	所管局課	実施期間	回答者数 (回答率)
第1回	市内の景観や都市デザインに関するアンケート (PDF: 238KB)	都市整備局 都市デザイン室, 景観調整課 にぎわいスポーツ文化局 創造都市推進課	令和5年4月7日(金曜日)から 4月17日(月曜日)まで	1,645人 (33.8%)
第2回	アフリカ開発会議 (TICAD) の横浜開催に関するアンケート (PDF: 201KB)	国際局国際連携課	令和5年4月21日(金曜日)から 5月1日(月曜日)まで	1,431人 (29.5%)
第3回	横浜市ウェブサイトに関するアンケート (PDF: 193KB)	政策局広報課	令和5年5月12日(金曜日)から 5月22日(月曜日)まで	1,486人 (30.7%)

令和5年度 第1回ヨコハマeアンケート 市内の景観や都市デザインに関するアンケート

実施期間 令和5年4月7日(金) から 4月17日(月)
事業所室課 都市整備局都市デザイン室, 景観調整課
にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課

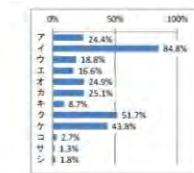
回答者数 1,645人 (回答率 33.8%)
【参考】eアンケートメンバー数 4,862人 (4月7日時点)

年代別、横浜市内在住・通勤・在宅別の回答者構成比

年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
横浜市内在住	3	46	195	291	497	389	291	1,652
	(0.2%)	(2.8%)	(11.9%)	(17.1%)	(28.4%)	(23.4%)	(17.7%)	(88.5%)
横浜市内通勤	0	1	1	0	0	0	1	3
	(0.0%)	(0.1%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.2%)
横浜市内在宅	1	2	0	0	0	0	0	3
	(0.1%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.2%)
計	4	49	196	291	497	379	292	1,645
	(0.2%)	(3.0%)	(11.9%)	(17.4%)	(28.8%)	(22.7%)	(17.6%)	(100.0%)

Q1 あなたが横浜の魅力だと感じるものを3つ選んでください。
回答が一定しない回答された方は、他の回答を優先しないください。
(複数選択可: 3つまで)

回答	回答者数	割合
ア 食べ物	402	24.4%
イ 自然・景観(夜景を含む)	1,295	84.8%
ウ 自然	206	12.5%
エ イベントやお祭り	272	16.5%
オ モーターバイク・動物園などの娯楽施設や博物館などの文化施設	410	24.9%
カ 自然景観やシンボルタワーなどの文化景観施設	412	25.1%
キ 多様な商店街や特色のある商店	143	8.7%
ク 歴史・伝統	251	15.3%
ケ 交通アクセスの良さ	703	42.8%
コ 教育・福祉などの行政サービス	45	2.7%
サ 知らない	22	1.3%
シ その他	39	2.4%



その他(複数):
10代未満、年齢の異なる方がいること、森や公園のある緑と海へそれぞれアクセスしやすく、貴方しやすい密着みがあること。
横浜を本拠地とするスポーツチーム(横浜DeNAベイスターズ、横浜F・マリノス、横浜FC、横浜ビー・コルセアーズ)などがあること。
回答者が変更している。
アンケートがフランスよあること。

ヨコハマ10大ニュース

P.10

市内で起こった出来事や市政ニュースに
市民の皆さまからご投票いただき、
本市、あるいは市政への関心を深める機会を提供し、
市民の関心の高いニュースを把握しています。

令和4年度の投票者数は、
過去最多の**8,266人**となりました

投票期間

令和4年11月21日(月)から12月12日(月)まで

横浜
10大
ニュース

ヨコハマ10大ニュース

P.11

令和4年度における投票結果（上位3項目）



■ 鉄道開業 150 周年

1872年に新橋と横浜の間を結ぶ鉄道が開業し、今年で150年を迎えた。市内でも歴史博物館やみなと博物館で記念展が行われる等各種イベントが実施された。

<3,835 票>



■ 横浜マリントワーリリニューアルオープン

展望フロアは景色を見ながら映像作品が楽しめるメディアアートギャラリーに。店舗や塔のライティングも一新、壁面緑化による新たな外観も必見。

<3,529 票>



■ 「聘珍樓横浜本店」138年の歴史に幕

1884年に創業した聘珍樓は、日本最古の中華料理店とも言われ中華街のメインストリートに本店を構えていた。

<3,477 票>

パブリックコメント

P.12

市の重要な基本計画等の策定や、市民の皆さまに義務を課し権利を制限する条例等を制定する場合に、**案の段階で広く公表し、市民の皆さまからご意見・ご提案をいただいています。**

< 令和4年度に実施した例 >

横浜市中期計画(2022-2025)の
素案について

意見の提出者数は**1,979人**、
件数は**4,273件**となりました

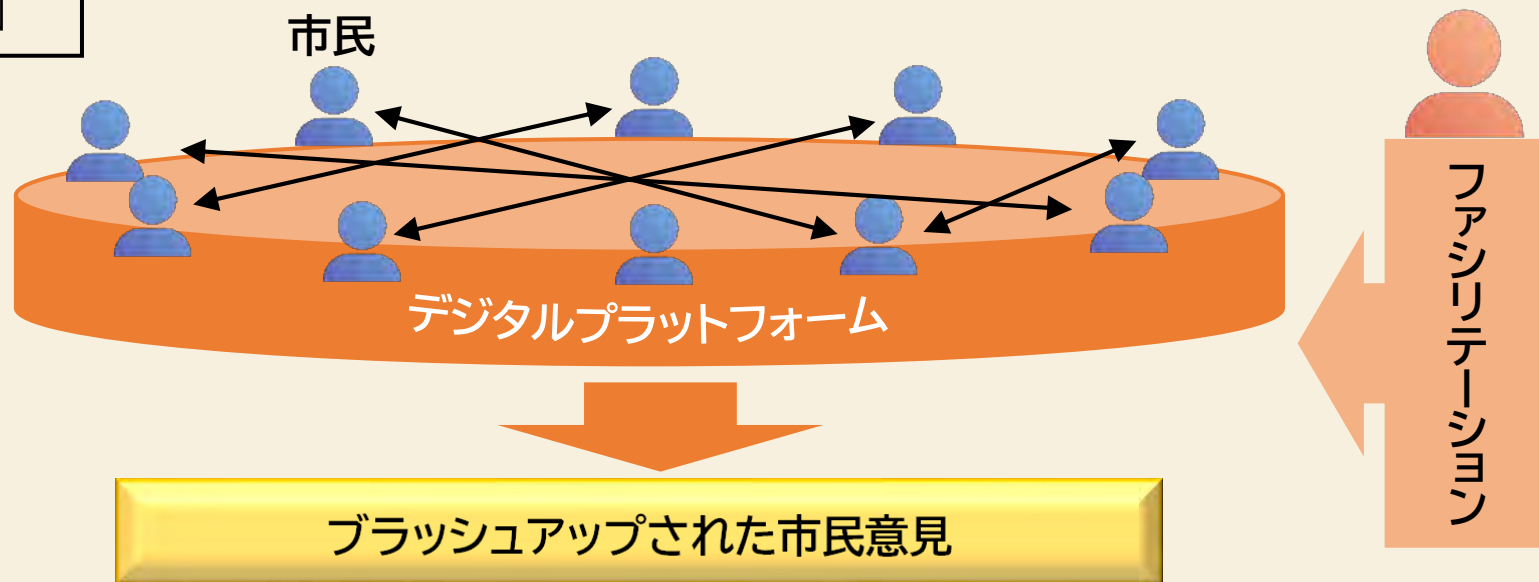
投票期間 令和4年9月15日(木)から10月14日(金)まで



デジタルプラットフォーム

オンライン（インターネット）上で、市民に意見を寄せてもらい、政策づくりに生かすためのツールです。

イメージ図



デジタルプラットフォーム

P.14

令和4年度には、プラットフォームを2種類使用し、市民向け実証実験を3回実施しました。令和5年度も実施予定です。

横浜市アイデアボックス ▶

The screenshot displays the 'Yokohama Idea Box' website interface. At the top, there is a navigation bar with the logo 'IDEABOX' and the text '意見募集プラットフォーム アイデアボックス'. A search bar is present with the text 'キーワードから探す'. Below the navigation bar, there is a large banner image of a city skyline. To the right of the banner, there is a text box containing information about the platform's purpose and upcoming events. Below the banner, there is a list of ideas with user avatars, names, and dates. The sidebar on the right contains sections for 'アイデア募集中のカテゴリー' (Categories for idea collection) and 'アーカイブ済のカテゴリー' (Archived categories). The 'アーカイブ済のカテゴリー' section lists '「家庭や日常の暮らし」の中でできる具体的な脱炭素の行動や取組' (28 items) and 'デジタルプラットフォームについてのご意見' (10 items). At the bottom of the sidebar, there is a summary box showing '現在のユーザー数 309人' (Current number of users: 309), 'アイデアの総投稿数 199件' (Total number of idea submissions: 199), and 'コメントの総投稿数 521件' (Total number of comments: 521).

デジタルプラットフォーム

P.15

< Polipoli Gov >

どのような方法なら
横浜市に意見
を届けたく
なりますか？



OPEN YOKOHAMA

横浜市に
住んでよかった
と感じたのは
どんな時ですか？



OPEN YOKOHAMA

 kinakomochiko

みなとみらいや日本大通りの風景が大好きです。世界にはたくさんのきれいな景色がありますが、どの景色にも負けてないと思います。そんな場所がある土地が私の地元だということが誇らしいです。

9人がいいね！

 いいね！  シェア

 kinakomochiko

横浜は、都心部でも郊外でも空気がきれいです。私は東京都内に通勤をしていますが、職場の最寄り駅に降りた際、いつも空気が爽やかと感じます。私の住んでいる郊外部は、夜空の星もきれいに見えます。

9人がいいね！

 いいね！  シェア

 佐々木

都内へのアクセス
経済圏の充実
散歩などにてリフレッシュができる環境
サッカースタジアムがあり、サッカー好きには持ってこい
などが私はとても魅力的だなと感じました。

9人がいいね！

 いいね！  シェア

市民相談事業

P.16

市民が気軽に相談できる窓口であることを基本に、**法律相談・司法書士相談**など専門家による相談を市民相談室で実施しています。

令和4年度の相談件数は、
7,121件となりました。
(月平均 593件)



市民相談事業

P.17

種別	相談内容
法律相談	弁護士による法律相談
司法書士相談	相続・不動産登記、成年後見相談など
宅地建物相談	不動産の売買、賃貸契約相談など
人権相談	差別や不当な扱いなど人権の相談
公証相談	遺言、賃貸契約その他公正証書の相談
交通事故相談	示談の方法、保険金請求等の計算など
市政一般相談	市政についての相談など

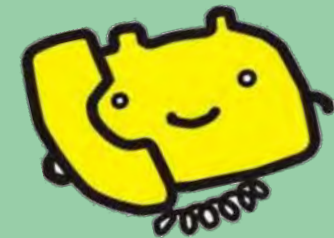
コールセンター事業

P.18

市政案内（市コールセンター）

☎ 664-2525

8時～21時（年中無休）



区役所代表電話
交換業務

8時～21時（年中無休）



市庁舎代表電話
交換業務

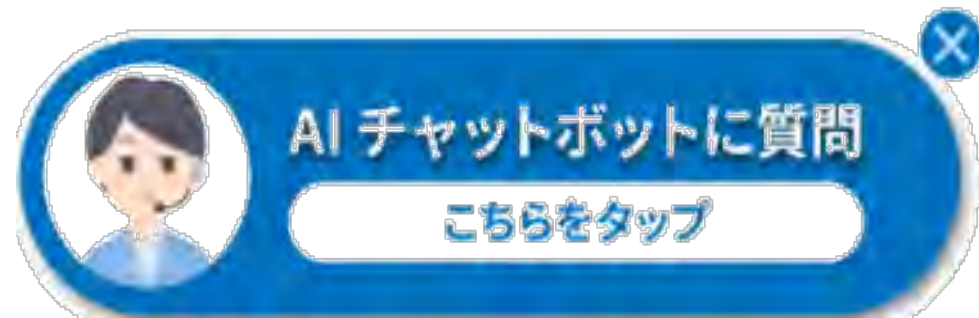
☎ 671-2121

8時45分～17時15分（平日のみ）

コールセンター事業

P.19

本市ウェブサイト(バナー)



本市LINEメニュー
(基本メニュータブ)

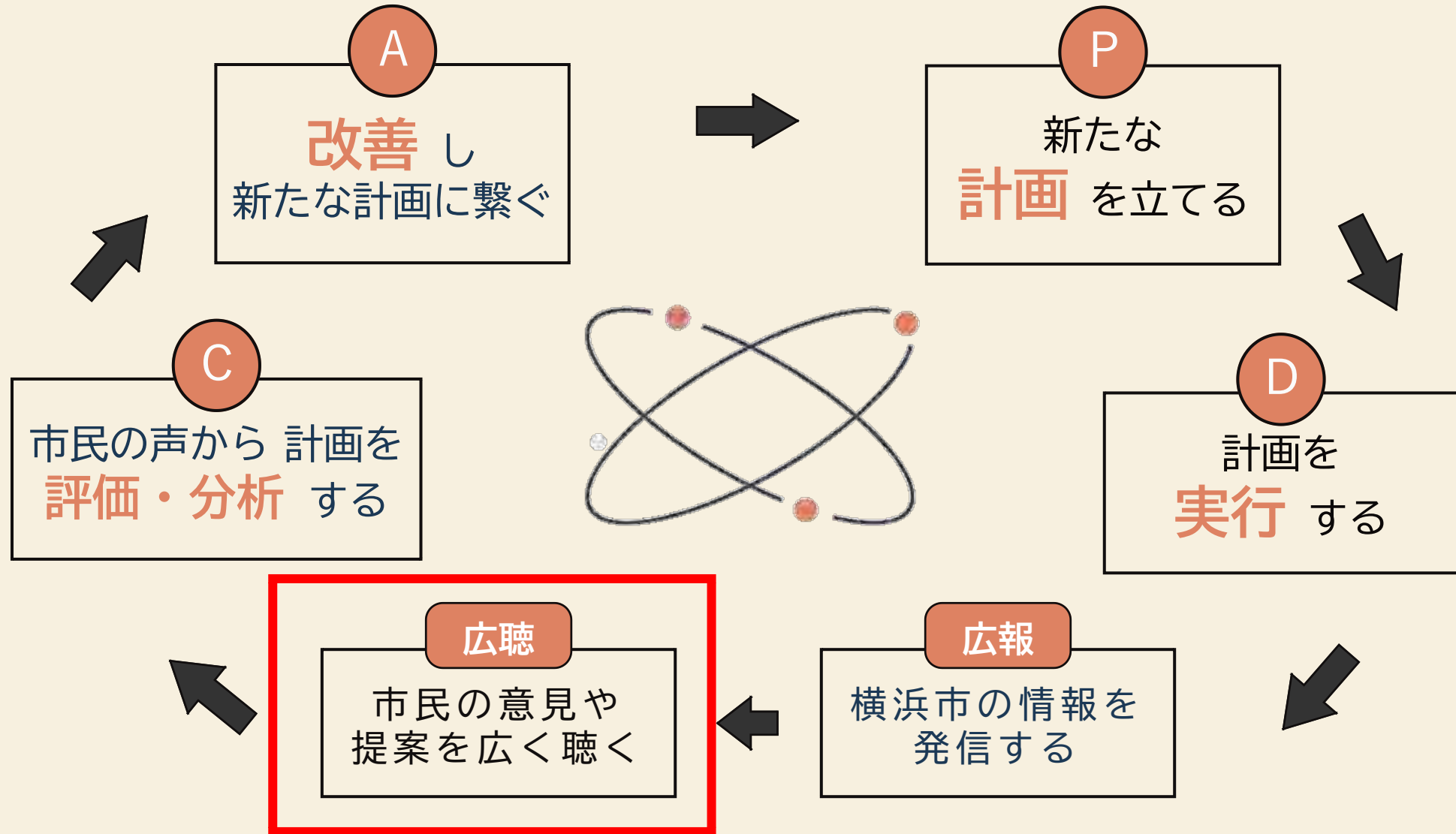


電話以外の問合せ手段として、
横浜市AIチャットボットを運用しています。

まとめ

「声」を「生かす」には？

P.20



「声」を「生かす」には？

P.21

市民の皆さまから頂いた意見・提案を
具体的に施策に反映するためには…



■ 職員一人ひとりが

「広聴マインド」を意識し行動する

■ 「少しでも改善につながりそうなことはないか」と

組織で検討する

横浜市ウェブサイトのリニューアルについて

政策局シティプロモーション推進室広報課

はじめに

- 令和6年3月下旬に公開するスケジュールで市ウェブサイトの新デザインにリニューアルします。
- 操作しやすく情報が探しやすいデザインを目指します。
- 横浜らしいスタイリッシュなデザインを目指します。
- 市民の皆様からのご意見を収集し、新デザインや今後の運用に反映します。

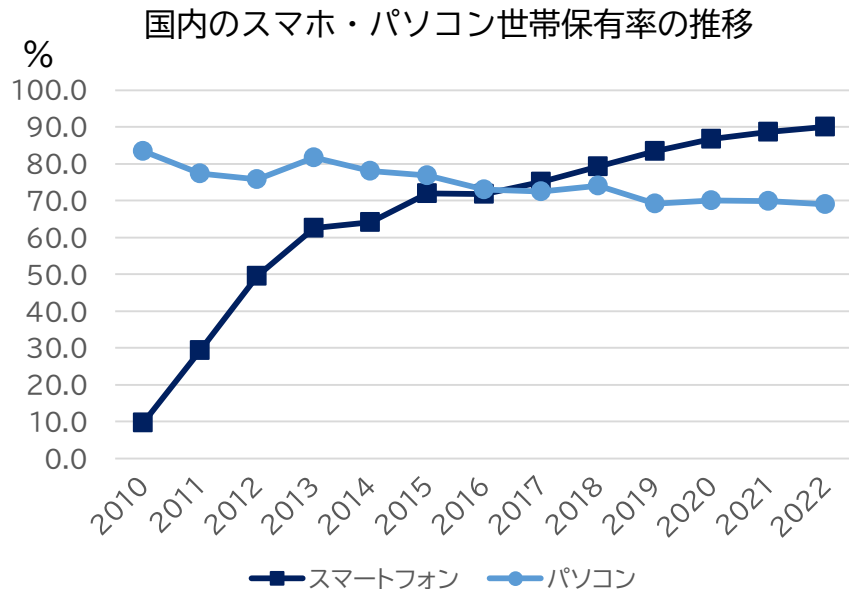
操作しやすく情報が探しやすいデザイン

利用者が市ウェブサイトを使う際の全体的な「**満足感や体験（ユーザーエクスペリエンス）**」がより良いものとなるよう、コンセプトを設定しました。

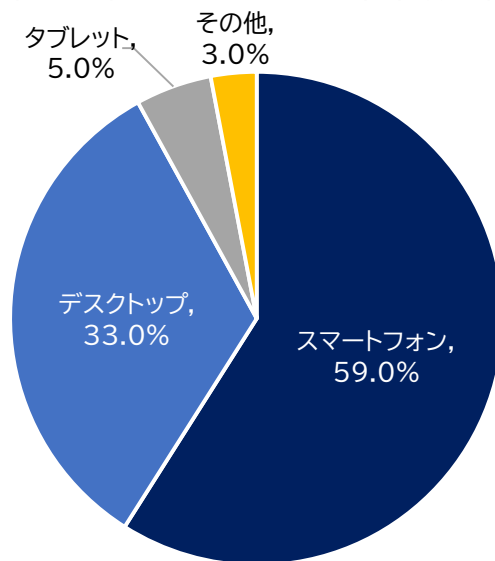
<コンセプト>

時間やストレスをかけることなく、誰もが求める情報に簡単にアクセスすることができる

パソコンよりもスマホでの使いやすさを重視



令和4年度 市ウェブサイト 端末別の利用率



- ・ スマートフォンの世帯普及率は2017年を境にパソコンを上回っています。
- ・ 本市ウェブサイトの利用も同様に、スマートフォンがパソコンを上回っています。

現在のデザインにおける課題（トップページの場合）

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



- 冒頭の画像がスマホでは小さく表示され、読みづらい。
- 文字中心で直感的に分かりづらい。
- タップしづらい。



コンセプト実現に向けて改善

- スマホの小さい画面でも見やすい
- 画像中心で分かりやすい
- タップしやすい
- 読みやすい文字の大きさの確保

横浜らしさのキーワード

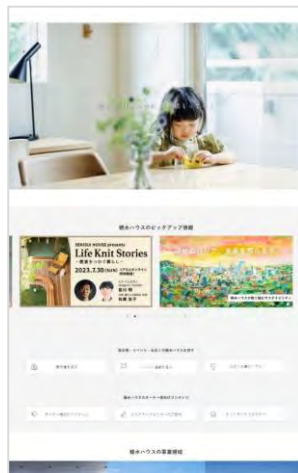
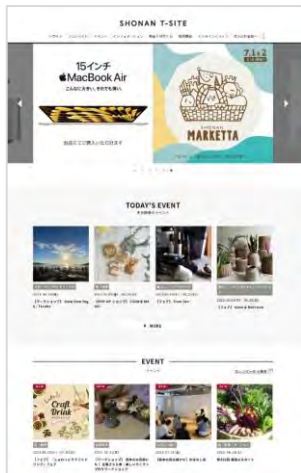
- ・ 海
- ・ 未来
- ・ 歴史
- ・ 感性を刺激する
- ・ おしゃれ
- ・ かわいい
- ・ チャレンジ
- ・ シンプルでありながらあか抜けている
- ・ 都会的
- ・ シック
- ・ 自由で開放的な風

※横浜市シティプロモーション基本方針やウェブ検索でヒットした単語から選定

横浜らしさのキーワードを新デザインのエッセンスに

横浜らしいスタイリッシュなデザイン

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



デザイン性と使いやすさ
(ユーザビリティ)を両立
した民間サイトを調査し、
特徴を分析しました。

- 控えめなカラーリング
- シンプルなインターフェース
- シンプルなレイアウト
- 余白を確保し要素を詰め過ぎない



- 写真や画像が映える
- ユーザビリティが高い

市民意見の収集とデザイン等への反映

- 各種アンケートを通じて市民の皆様のご意見を収集し、現在の市ウェブサイトにおける課題を調査しました。
- 調査結果をデザインリニューアルの取組に反映し、**使いやすさ（ユーザビリティ）**と**情報へのアクセスしやすさ（ウェブアクセシビリティ）**の向上を図ります。

ヨコハマeアンケート	市内在住・在勤・在学の15歳以上のメンバーを対象とするアンケート調査
横浜市の広報に関するアンケート調査 (電子回答のみ※)	横浜市民の市政情報の入手手段や市の広報への要望・意見についてアンケート調査
横浜市視覚障害者福祉協会アンケート	協会員のみなさまを対象とするアンケート調査

※郵送の回答は集計時期が8月中旬となるため、電子申請の回答のみを参考としています。

ヨコハマeアンケート

実施期間：令和5年5月12日（金）から5月22日（月）

回答者数：1,486人（回答率：30.7%）

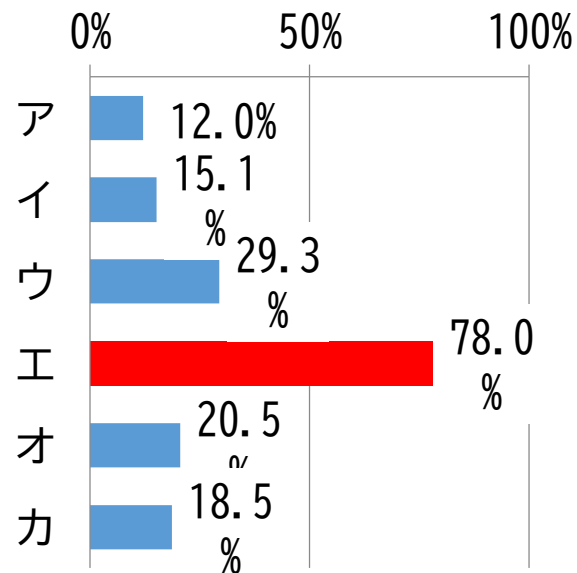
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	3 (0.2%)	28 (1.9%)	127 (8.5%)	267 (18.0%)	419 (28.2%)	360 (24.2%)	271 (18.2%)	1,475 (99.3%)
横浜市内在勤		1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)
横浜市内在学	1 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)
計	4 (0.3%)	31 (2.1%)	128 (8.6%)	269 (18.1%)	421 (28.3%)	362 (24.4%)	271 (18.2%)	1,486 (100.0%)

ヨコハマeアンケート

サイトが使いづらいと感じた理由。(複数選択可)

項目	割合	選択数
ア タップ・クリック等の操作面で使いづらい	12.0%	31
イ 文字のフォントや色などが読みづらい	15.1%	39
ウ デザイン面で物足りなく、見づらい	29.3%	76
エ サイト内検索の場所が分かりづらいため、情報が探しにくい	78.0%	202
オ トップページ情報が少ない	20.5%	53
カ その他	18.5%	48



n=259

ヨコハマeアンケート

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

改善点 「サイト内検索」へのアクセスしやすさを向上
現行



新



スマホ版のヘッダーの「検索」を分かりやすくします。



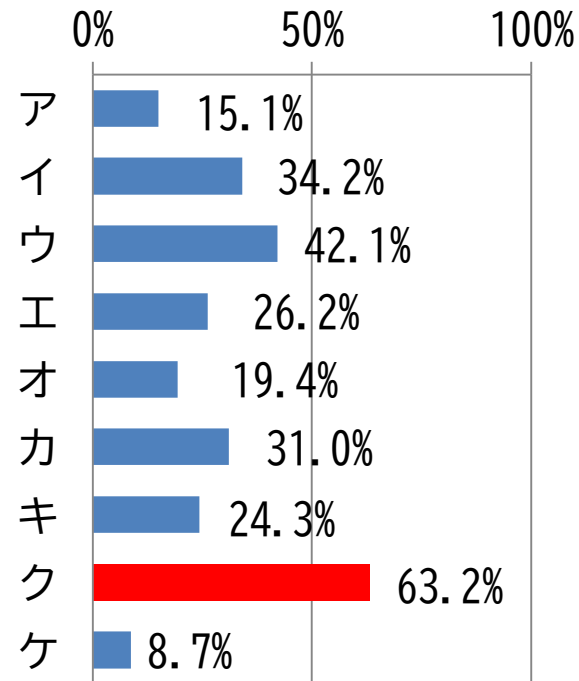
市トップページと区トップページのページ内に「検索窓」を新設します。

※画面は開発中のものです。

ヨコハマeアンケート

トップページにどのような情報が載ってほしいか。（複数選択可）

項目	割合	選択数
ア 子育て支援	15.1%	224
イ 広報よこはま・記者発表	34.2%	508
ウ ごみの分別・粗大ごみ	42.1%	626
エ 市営地下鉄・バス	26.2%	389
オ 市の計画 (中期4か年計画等)	19.4%	289
カ 住民票・税・保険等の 手続き	31.0%	461
ク 図書館	24.3%	361
ケ 横浜市の講座・催し等の イベント	63.2%	939
コ その他	8.7%	130



n=1,486

ヨコハマeアンケート



改善点 市トップページにイベントのエリアを開設

各区局がイベント情報を発信する
「イベントカレンダー」へのリンクを設
けます。

イベントをピックアップして紹介する
エリアを設けます。

※画面は開発中のものです。

横浜市の広報に関するアンケート調査

実施期間：令和5年6月16日（金）から7月21日（金）

回答者数：731人（※）

調査対象：市内在住の18歳以上の5,000人を
無作為で抽出

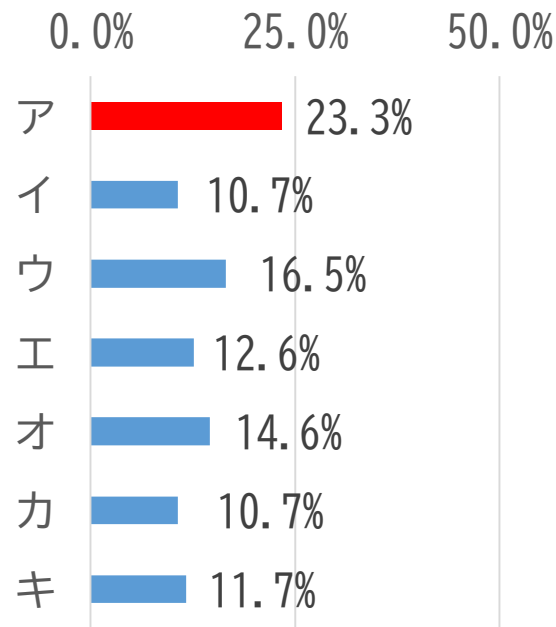
実施方法：調査票を郵送し、
インターネット又は郵送で回答

※郵送の回答は集計時期が8月中旬となるため、電子申請の回答のみを参考としています。

横浜市の広報に関するアンケート調査

市のウェブサイトで情報を探しにくい理由（複数選択可）

項目	割合	選択数
ア 情報の分類（構成）が分かりづらい	23.3%	24
イ 情報量が多すぎる	10.7%	11
ウ タイトルや文章の内容が分かりづらい	16.5%	17
エ 画面（ページ）の操作がしづらい	12.6%	13
オ デザインや色使いが見づらい	14.6%	15
カ トップページ情報が少ない	10.7%	11
キ その他	11.7%	12



横浜市の広報に関するアンケート調査

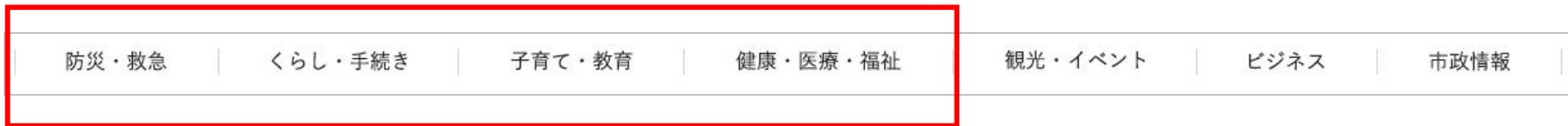
明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

改善点 大分類の見直し

現行



新



具体的で分かりやすい分類名となるよう、市民ニーズの高い「暮らし・総合」を4つに分割しました。

横浜市視覚障害者福祉協会アンケート

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

実施期間：令和5年2月15日（水）から3月30日（木）

回答者数：11人

回答者の方の視覚障害の程度

全盲	7名
弱視	4名

実施方法：横浜市視覚障害者福祉協会様の
メーリングリストでアンケートを配信。
メールで回答を収集。

主なご要望

- 内容を長文ではなく、できる限り簡潔・明快にしてほしい。
- 内容を整理し、目次や見出しから簡単に必要項目に移動(ジャンプ)できるようにしてほしい。
- PDFのみの掲載が多く見られるため、PDFのみの掲載をしないよう改善してほしい。



- **職員向けの研修**や**コンテンツ作成マニュアル**の内容に盛り込みます。
- **庁内向け通知の発出**や**職員向けコラムの連載**など、さまざまな方法で庁内啓発を行います。

新デザイン案 市トップページ

スマホ版



PC版



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

※画面は開発中の
ものです。

今後の取組

- 10～15名の市民の方に、サンプルページを操作してもらい、課題を抽出する**使いやすさのテスト（ユーザビリティテスト）**を実施します。
- **情報のアクセスしやすさ（ウェブアクセシビリティ）の試験**を実施し、日本工業規格※に準拠していることを確認します。
- **視覚障害者等の当事者の方から、新デザインについて意見をいただきます。**

※2023年8月現在で最新の規格である「JIS X 8341-3:2016」を指します。

総務省のガイドラインにより、自治体のウェブサイトは当該規格の適合レベルAAに準拠することが求められています。

横浜市ウェブサイトのトップページの新デザイン案について、
委員のみなさまのご意見をいただければと存じます。

市トップページ スマホ版デザイン案

明日をひらく都市 **横浜市** 区役所 検索 メニュー

明日をひらく都市 **OPEN X PIONEER**

明日をひらく都市 横浜
【横浜市中期計画
2022-2025】

PICK UP
おすすめコンテンツ

> DX ポータル
概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。

> 子育て応援サイト
概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。

SEARCH
生活情報を探す

よく利用される情報から探す

- ごみ
- 市営交通
- 図書館
- 戸籍・住民票
- 行政サービスコーナー
- マイナンバー
- 救急
- 防災
- 税金

キーワードで探す

Google 提供 検索

ライフシーンから探す
引越し、結婚、出産、介護、ご不幸など

よくある質問

区役所のページ

CITY INFORMATION
市政情報

市長の部屋

> 市長の部屋トップ
> フォトダイアリー
> 市長記者会見
> タイトルタイトル

横浜市会

> 議会日程
> 議会中継
> タイトルタイトル
> タイトルタイトル

市職員採用

記者発表

オープンデータ

CITY PROMOTION
横浜市の取り組み

明日をひらく都市 横浜

> タイトルタイトル

概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。概要文テキストが入ります。

GREEN EXPO 2027
2027年 国際園芸博覧会
園芸博

YOKOHAMA 6
災害に、備える! あんので、守る!
広報よこはま

横浜市職員採用案内 2023
始動。

よこはまの防災・教育生活

採用 保育

NEWS
お知らせ

> テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。

> テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。

> テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。

SIGHTSEEING・EVENT
観光・イベント情報

横浜市観光情報

客船情報

イベントカレンダー

夏休み「ちよこつとボランティア」してみませんか? 中学生

2023年00月00日
タイトルが入ります。タイトルが入ります。タイトルが入ります。タイトルが入ります。

BUSINESS
事業者のみなさまへ

入札

電子申請

公民連携プラットフォーム等

事業者向けトップページ

広告 > 広告事業について

横浜アドレス 158部の分譲マンション プラザシティ本郷台

国内最多179拠点 レンタルオフィスリージャス Regus

横浜市内の優良霊園情報

オフィスクリーンサービス

時価評価 税務・新築・売買

住まいの価値を高める ZIUS

横浜で不動産をお探しなら BEN HOUSE 株式会社ベンハウス

住まいの価値を高める ZIUS

ページトップへ

メニュー

- 防災・救急 +
- くらし・手続き +
- 子育て・教育 +
- 健康・医療・福祉 +
- にぎわい・文化 +
- ビジネス +
- 市政情報 +
- 各区役所ページ +

LINE, Twitter, Facebook, Instagram, YouTube, etc.

横浜市役所
〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10
法人番号: 3000020141003

開庁時間: 月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時15分まで
(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)
※一部の窓口では開庁時間が異なる場合があります

- > 市役所案内
- > 組織案内
- > コールセンター: 045-671-2525
- > よくある質問
- > 市民からの提案
- > Language
- > フィーチャーフォンサイト
- > サイトマップ
- > 当サイトについて

Copyright © City of Yokohama. All rights reserved.

SUUMO 住みたい街ランキング[※] 6年連続1位 の横浜が
横浜暮らしの魅力を伝える「横浜移住サイト」を開設しました
SUUMO、at home、LIFULL HOME'S と連携

横浜市では、住みたい街ランキング等で高い評価を受けているものの、自然の豊かさ、治安のよさ、子育てサポートの充実などの住みやすさに繋がる幅広い魅力が、十分に伝わっていないという課題感がありました。

そこで、横浜での暮らしの魅力を包括的に訴求するウェブサイト「横浜移住サイト～だから横浜で暮らしたい～」を新たに開設し、市内への移住・定住を促進するとともに、「住みたい、住み続けたいまち」としての都市ブランドをさらに高めていきます。

また、コンテンツ充実に向けて、不動産ポータルサイト運営事業者の株式会社リクルート様、アットホーム株式会社様、株式会社LIFULL様と協定を締結し、連携していきます。

※ SUUMO 住みたい街(駅)ランキング首都圏版 (https://suumo.jp/edit/sumi_machi/)

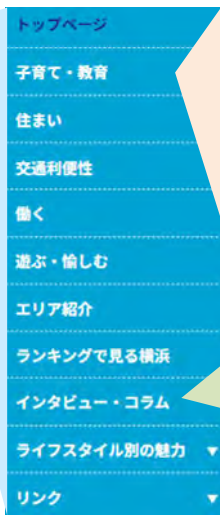
移住サイトの特徴

- ① ニーズ分析を踏まえたコンテンツ作り
- ② 生活者の生の声を伝えるインタビュー記事
- ③ サイト訪問者の住まい選びをサポートする工夫

【サイトのデザインイメージ】



▲トップページ



▲メニュー



▲「子育て・教育」コンテンツ



▲生活者インタビュー

1 サイト概要

(1) 名称

横浜移住サイト～だから横浜で暮らしたい～

URL : <https://iju-sumu.city.yokohama.lg.jp>



裏面あり

(2) 主な内容

- ・充実した子育てサポート、自然環境、交通利便性、エンターテインメントの豊富さなど「横浜ならではの暮らしの魅力」を凝縮して紹介
- ・住み替えに関する補助金や乳幼児の一時預かりなど、暮らしを支える制度を分かりやすく紹介

(3) 公開日

令和5年8月25日（金）

2 不動産ポータルサイト運営事業者との連携について

(1) 連携サイト及び事業者

 SUUMO (株式会社リクルート)	 at home (アットホーム株式会社)	 LIFULL HOME'S (株式会社LIFULL)
---	--	--

(2) 連携内容

- ・横浜の暮らしに関するコラム記事の紹介
- ・不動産ポータルサイトへのリンク誘導

3 今後の展開について

- ・個々のニーズに合ったおすすめエリア紹介機能の付加
- ・コラム等の生活者視点のコンテンツ拡充

4 首都圏でのプロモーション展開

主なターゲットエリアである首都圏において、主要駅や電車内でのポスター、サイネージ展開による集中的なプロモーションにより、横浜移住サイトへの誘導を行います。

【期間】令和5年8月28日～9月3日（1週間）

【展開場所】

駅ポスター	21 駅（渋谷、自由が丘、二子玉川、武蔵小杉など）
駅構内サイネージ	18 駅（東京、新宿、池袋、品川など）
車内窓上サイネージ	11 路線（山手線、京浜東北線、中央・総武線など）

【展開イメージ】



お問合せ先

政策局広報戦略・プロモーション課長 野添 奈緒子 Tel 045-671-4788